



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2025年3月31日

株式会社講談社

200万人に読み聞かせを実施した「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」のお墨付き 講談社の人気絵本や図鑑を 東京都文京区の「ふるさと納税」に返礼品として出品開始

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日3月31日（月）より、東京都文京区のふるさと納税に、弊社が刊行する人気絵本・図鑑を返礼品として出品を開始いたしました。

文京区は、東京大学をはじめ区内に19の大学が集まり「文の京（ふみのみやこ）」とも称される、日本有数の文教地区です。また、弊社を含む多くの出版社、印刷所、製本所などが集まり、文化の発信地という一面も持っています。講談社は1909年の創業以来、ずっとこの文京区で出版活動を続けてきました。

今回の出品では、この文京区の魅力をアピールし、寄付を募るにふさわしいラインナップとして、子どもの心を育み、本好きの子どもを育てる絵本や図鑑を選びすぎりました。

本の選定は、弊社が26年間続けている子ども向けの社会貢献事業「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」のメンバーが担当。これまで全国2万3000カ所・200万人以上の親子に読み聞かせをしてきた実績と経験の中で、お子さんが喜ぶ本をお届けします。

また、書店の減少や図書館が財政難で図書購入費が減る今日、お子さんの読書体験を増やす機会を作り、読書人口の増加に取り組むことは、出版社として進めていくべき大切な社会的役割であると考えています。

社是である「おもしろくて、ためになる」本を、より多くの子どもや人々に届ける方法の一つとして、ふるさと納税への出品点数を今後も増やしてまいりますので、どうぞご注目ください。

第1弾は、春の入園・入学シーズンにもおすすめのラインナップ





KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

本日出品した絵本・図鑑は以下の 5 セット

ふるさとチョイス、ふるなび、楽天ふるさと納税の3サイトで手続き可能です。

赤ちゃんが喜ぶおいしい木版画絵本セット 読み聞かせ 1歳～



1

1. 画家の彦坂有紀さん・もりといずみさんが、子どもたちの大好きなたべものの特徴を見事に再現した、赤ちゃんが喜ぶ『パン どうぞ』ほか木版画絵本 4冊セット 寄付金額 20,000 円

みんな大好き、たべもの絵本セット 3歳ごろ～



2

2. てくてくあるきのぎょうざの可愛らしさ、ストーリーの面白さ、インパクトのあるタイトルでテレビでも紹介されている『ぎょうざがいなくなりさがしています』ほか、子どもの喜ぶ「たべもの絵本」4冊セット 寄付金額 23,000 円

『日本のことばずかん』セット 小学校中学年～



3

3. ビジュアルで言葉の楽しさや面白さを伝える『日本のことばずかん』。「そら」「いろ」「かず」「はな」「あじ」「いきもの」6冊セット 寄付金額 54,000 円

講談社の動く図鑑 MOVE 生きもの 7冊セット 3歳～小学生全般



4

4. 累計 600 万部突破。NHK のスペシャル映像 DVD 付き、子どもに人気の最強図鑑「講談社の動く図鑑 MOVE」シリーズ「生きもの 7冊セット」 寄付金額 56,000 円

講談社の動く図鑑 MOVE 【はじめての図鑑】7冊セット

2歳～小学校低学年



5

5. 同上、2歳～おすすめ「講談社の動く図鑑 MOVE 【はじめてのずかん】」7冊セット 寄付金額 43,000 円



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

【本とあそぼう 全国訪問おはなし隊とは】



1999年7月に、講談社90周年事業としてスタートした社会貢献事業。文部科学省後援。2台のキャラバンカーで全国約2万3000ヵ所以上を訪問。200万人以上の親子におはなしと絵本を届けてきました。2007年12月、第55回菊池寛賞、2018年11月、公益社団法人企業メセナ協議会「メセナアワード2018」メセナ大賞を受賞。

公式サイト → <https://ohanashitai.kodansha.co.jp/>